Creative Enzymes®

ヒト由来シクロオキシゲナーゼ2、組換え

Cat. No. NATE-1238

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	シクロオキシゲナーゼ2（COX-2）は、プロスタグランジン（PG）、トロンボキサン、プロスタサイクリンの生合成における最初のステップを触媒します：アラキドン酸からPGH2への□換です。フォルボールエステル、リポポリサッカライド、サイトカインなどのさまざまな刺激によるCOX発現の誘導の発見は、誘導型のCOXであるCOX-2が急性炎症条件下でのPGの生合成に関与しているという仮□につながりました。したがって、COX-2は非ステロイド性抗炎症□（NSAID）の開発において注目の焦点となっています。ヒト組換えCOX-2は、アミノ末端近くに6残基のヒスチジン配列（His-tag）を含んでいます。アラキドン酸に□するKm値が6.5 μMのHis-tag酵素は、タグなしの酵素と同□の酵素活性とNSAIDに□する感受性を示します。
別名	シクロオキシゲナーゼ2; 誘導性シクロオキシゲナーゼプロスタグランジンH合成酵素2; COX-2

製品情報

種	人間
由来	Sf21細胞
分子量	70 kDa
活性	>8,000 U/mg
単位定義	1単位の酵素は、37°Cで0.1 M Tris-HClバッファー（pH 8.0）中で、100 μMアラキドン酸、5 mM EDTA、2 mMフェノール、1 μMヘマチンを含む条件下で、1分あたり1ナノモルの酸素を消費します。COX-2のシクロオキシゲナーゼ活性は、クラーク酸素電極を装備したギルソンモデル5/6 Hオキシグラフを使用して酸素消費を監視することにより、37°Cで測定されました。

保管・発送情報

保存方法	-80°C（供給時）
安定性	> 6ヶ月